

こぶしだより

1994年5月6日(金)
発行 第167号
こぶし作業所
宇都宮市柳田町1401
☎0286(62)1911

こぶしの仲間たちの生活の場として「グループホーム」の設置を 検討！

本年度、勉強会を充足させる

グループホームは、仲間4人が世話人一人の援助を受けながら、街の中で共同生活を営むもので、国及び県から世話人の人件費が補助されることになっています。

こぶしの仲間たちの多くは、いずれ親元を離れていくことになるわけですが、町の中で家族とそばに離れずに生活できたら一番いいわけです。そのような願いを実現できる方法として最も有望なのがグループホームであると思われています。こぶしでも、近い将来それを設置したいと考えています。

しかし、その設置にはいろいろ課題があります。「重症障害者も利用できるようにするのかが」「利用できるようにするのかが」「利用できるようにするのかが」

こぶしのお花見が行われました。今年はお花見の直前、根本山公園でのお花見。お天気が心配でしたが、バスに乗り、公園に到着する頃には風もあ



〈住谷〉

お花見

〈こぶし編〉
4月8日(金)、こぶしのお花見が行われました。今年はお花見の直前、根本山公園でのお花見。お天気が心配でしたが、バスに乗り、公園に到着する頃には風もあ

さまり、ポカポカ暖かい絶好のお花見日和となりました。花の方はもくもく咲き、というところ。平日とあって人も出まじく、良い場所所陣取り早急早急といきたいところでしたが、昼までには時間があ

り、シートをひろげて歌をうたったり、冗談の花を咲かせ、自治会で用意したお菓子をおいしく食べて過ごしました。お花見の準備が吹いて花が、あちらは、

一方、花より団子の仲間たちは、早速本の下に並ぶ屋台で焼きそばやイカ焼きなどを買い求めていました。そういえば所長がごちそうしてくれ

お花見

〈鈴木編〉
お花見は4月9日

豪華な弁当を食べて、食べたいものは、おやつを前にしてカラオケを楽しむ仲間たち。出店で焼きそばやラムネを買

帰りは花見ドライブをし、益子の新しい桜の名所を見物しました。

を言いに来る姿など、相良くんとの付き合いは、1年間でした。色々と思ひ出されま

相良くんが4月11日、いよいよお花見を辞めることになりました。

相良くんは77年10月に入所し、その後解体作業や、鎌田くんと一緒に「第1楼」で実習したり、昨年度は自治会役員にもなりました。

高橋君は卒業しました。みおのお年頃ですが、リサイクル班の中ではアルミ缶つぶしを担当。座ったままの姿勢で、次と力を込めてつぶしていく

現在、ヘアリング班に所属し、1日頑張る力を持っています。私が隣りに座って作業をしようとする、声を上げ、ゲームなども言うように私を追い払い

お花見は、上三川町の育成会では有名な活動家で、多くの障害者のために力を尽くしています。

4月1日より、作業所へ勤めています。渡辺郁子です。卒業してからいろいろな職場で働いてきましたが、その中には仕事のみが目的で、皆さんに迷惑をおかけして

川島和史くんが、同級生です。高橋君は、リサイクル班で働いて

お花見は、上三川町の育成会では有名な活動家で、多くの障害者のために力を尽くしています。

自治会紹介

《こぶし》

84年度の役員を決める選挙が昨年度末に行われました。その結果、当選した新しい役員の名前は以下の通りです。

- 会長 酒巻久子(再)
- 副会長 池田善穂(再)
- 監事 大橋希一(新)
- 野中隆司(再)
- 運営委員 岸直美(再)
- 鶴野秀明(新)

会長に就任した酒巻さんは「仕事を楽しく面白く、そして会長としてみんなの事を引、張、ていきたい」と、そして初めて役員に加わった人は、大橋「大まかやうに頼り頼り、鶴野「表情で頑張ります」と、それぞれ力強く決意を語っています。

自治会活動の中心は部活動です。そこで、その内容を簡単に紹介してみよう。

喫茶部 部長5名、火、木の昼休みに、喫茶部が「オーブン」を待ちにしている。

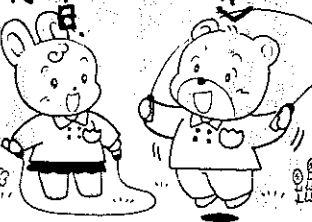
カウチワイヤ、カップ洗い当番の仕事をしています。仲間みんなが、この「コーヒータイム」を待ちにしている。

衛生部 部長5名、毎日の雑巾、タオルの洗濯、食後のテーブル拭き、月1回の外掃除の計画。部の中では一番地味な、しかし大切な活動を担っています。(野員のやり手がないのが悩みの種です)

レク部 部長5名、毎月の誕生会、フリスミス会などの企画、実行。障害の重い仲間たちも、プレゼントの買い物やお菓子の準備などへ参加。今年誕生会の中味を「エ夫すること、それ以外の楽しいレクリエーションを実施しよう」と張り切っています。

事業部 部長4名、主にカレンダーや「共作連ふきん」の販売を行います。仲間のホーナスの財源を生み出す大事なとりにくみですが、一部の人が頼っていたところに反省点があるようです。今年活動の目的について、より深め、成功させよう

と意識的です。こうした日常の活動の他に、生活全体の中から生まれる問題や願い(給料のこと、仲間のこと、ボランティアとの交流など)を悩みや課題も山積みですが、仲間みんなが主人公になれる自治会活動をめがけ、一つ一つ話し合いを大切にしながら進めていくとしていくとどうですか。みなさんのご意見をどうぞよろしくお願いします!

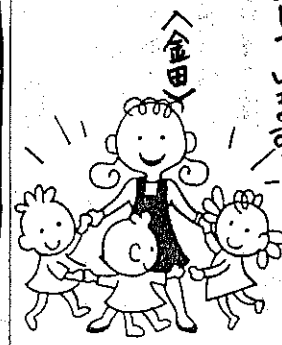


《金木》

役員選挙が行われ、去る4月1日、2回目の選挙という事で、昨年入所となつた仲間も1年間役員さんを見てきて分かったのが、立候補、総勢7名の立候補となり、激しい選挙となりました。1回の投票では2名の当選しか決まらず(定数4)、残り2つの椅子を3名で争うことになりました。その結果、以下の仲間が今年度の役員になりました。

- 会長 直井信也
 - 副会長(会計) 見目アヤ子
 - 監事 関本正子
 - 運営委員 床井悦子
- 尚、けやきの各部会は昨年同様、全員参加でやることになりました。

と云うて結果についてですが、やはり立会演説会できちんと話をした人、大きい声で名前ややりたい事を訴えた人が当選となったようで、アピルすることとはとても大切なことです。落選した人、来年はもっとアピルした方がいいよ!!



《金田》

今年度、今年度も「みんな遊ぶ事」を中心に活動していく予定です。色んな企画も計画しています。

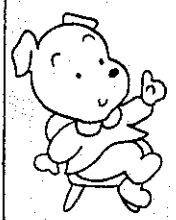
昨年、春、公立保育所の措置費体制をなくし、直接利用者として保育所が保育契約を交わし、利用料を決めるという方式にする」と厚生省が言い出したのは、記憶に新しいことです。

このこと自体は地方自治体や労働組合の反対にあり、現在は撤回したものの、今後導入を検討するといふ事でも、樂觀すべきは、情勢となつてい

なぜ利用契約制がこんな問題になり、多くの反対にあつたのかという点、措置費制度という形が、良かれ悪しか

清生会病院研修報告! 健康について

生活を部分的に、あるいは健康管理を充実させることが必要になってくる。特に目新しいことではなく、規則正しい生活を心がけることであつたり、有酸素運動をできるだけ行なうことであつたり、定期的に鍛錬をすることであつたり、それだけの条件によって、作業所まで行くこと、家庭でできること、家族でできること、それが、統一された時に、その結果として仲間たちが元気に生活し、発達していけるのだと思う。



《成田》

今、保育で問題になっていること

昨今の春、公立保育所の措置費体制をなくし、直接利用者として保育所が保育契約を交わし、利用料を決めるという方式にする」と厚生省が言い出したのは、記憶に新しいことです。

このこと自体は地方自治体や労働組合の反対にあり、現在は撤回したものの、今後導入を検討するといふ事でも、樂觀すべきは、情勢となつてい

なぜ利用契約制がこんな問題になり、多くの反対にあつたのかという点、措置費制度という形が、良かれ悪しか

今、矢面に立っているのは保育所、子どもたちですが、同じ福祉制度の仲間として、私たちも注意して情勢を見守りたいものです。

1日	休所日(メーデー)
3日	益子陶器市(けやき)
4日	休所日
5日	休所日
7日	指導会議
8日	休所日(役員交流会)
14日	共作連全国集会(浦和)
15日	休所日
22日	休所日
28日	職員会議
29日	休所日

⑤が⑦の②の①